

## 冠動脈ステント留置術中にロータブレーターを必要とした患者様の臨床研究を行っています。

### 【研究の意義・目的】

この研究は冠動脈疾患の患者さんに関する病状や検査・治療内容を登録し、効果的な治療の確立を目的としています。研究の成果は、冠動脈疾患の患者様の治療法の選択に一助となり多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

### 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2010年2月1日から2012年9月30日までに冠動脈ステント留置術中にロータブレーターを必要とした約250名を対象に致します。症例毎に検査・治療結果の入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

### 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

### 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 循環器内科

担当者 陣内博行 蔵満昭一 安藤献児

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

電話 093-511-2000